



相ノ木っ子だより



令和6年度
7月号
上市町立
相ノ木小学校

教育委員訪問

6月25日(火)に、町の教育委員訪問があり、教育長さんをはじめ教育委員さんや教育委員会の方が、2時間目に全クラスを参観されました。また、いきいきタイムには、グラウンドを走る子供たちや先生方の様子も見ていただきました。

その後、会議室でお話を伺いました。どの委員さんも、「どの授業も、子供たちも先生方も笑顔で楽しそうに学んでいる」とおっしゃっていました。今年度は「楽しむ」ことをキーワードの一つとして、職員も子供たちも楽しくワクワクするような活動を、どんどん取り入れてほしいと思い、投げかけてきました。大人も子供も、楽しむという意識をもっているようで「学校全体に一体感がある」と言われた方もおられました。また、「子供本来の姿が見られてよかった」という言葉も聞きました。子供が子供らしくあることはやはり大切なことです。

最後に教育長さんからは「どの授業も安心して見ていられ、いい時間を過ごせた。いいものを見せてもらった」という言葉を頂きました。目指す世界一はまだ先かもしれませんが、少なくとも上市町内ではトップクラスのいい学校と言われたようで、うれしく感じました。教職員や子供たち、そして保護者や地域の皆様のおかげです。ありがとうございます。

行事で伸びる相ノ木っ子



先月は、梅雨の時期にもかかわらず、夏真っ盛りのような暑い日が続きました。7月に入ると、梅雨が明けてもいないのに蒸し暑い日があったり、そうかと思うと急に豪雨になったりする日が続いています。そんな中ですが、6月末から、様々な学年でたくさんの校外学習が行われています。

6月末の宿泊学習で、共同作業、野外活動を楽しんだ5・6年生は、励まし合いながら大辻山に登り、キャンプファイヤーをし、友達との絆を深めました。

また、7月2日には、3年生が池田模範堂の見学に、4年生がクリーンセンターの見学に、5年生がグループホーム逢の希へ出かけて七夕の短冊を付けたり、縄跳びやけん玉を披露したりしました。

7月4日には、6年生が埋蔵文化財センターで勾玉づくりに取り組みました。翌5日には、1・2年生が魚津水族館へ、そして5年生はこんにち訪問で一人暮らしのお年寄りの方にプレゼントを渡してきました。

学校で机に向かったの学習はもちろん大切ですが、そこでしか見られない、感じられない、触れられない本物がそこにはあります。お年寄りとのふれあいも、そこでしか体験できないことです。貴重な体験を大切に、日々の学習に生かしてほしいと思います。

この後、梅雨が明けるといよいよ夏本番、長い夏休みも待っています。今年の夏は去年以上に暑いという予報もあります。熱中症に十分注意し、コロナウイルス感染症にも気を付けて、健康に過ごし、2学期に元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています。



ネガティブワードよりポジティブワード

みなさんのまわりに、「えーっ、めんどくさいなあ」「やばい、どうしよう」「最悪!」「無理!」等の言葉が口癖になっている人はいませんか? こういったネガティブワードの多い人の近くにいると、周りで聞いている方もだんだんマイナス思考になってしまうことが多いようです。



例えば、何かにみんなで取り組むとき、「めんどくさいなあ」という人がいると、やる気になっている仲間のテンションも一気に下がってしまいます。「やばい、どうしよう」とあたふたしている人がいると、こちらも落ち着いて考えられなくなります。「最悪!」という言葉も、実際に起こっている状況が、より悪く感じられてやる気が下がってしまいます。「無理!」と聞くと、そもそも投げやりな気持ちしか伝わってきません。こんな言葉を聞いているだけで、頑張ってもダメなんだと投げやりになったりやる気をなくしてしまったりすることになってしまいます。心の中にネガティブな思いをもつことは、ある程度は仕方がないと思います。しかし、それを口や表情、ため息をつく等の態度に出してしまうと、自分だけでなく周りにもマイナスの影響が出てしまいます。他人を変えるのは難しいので、せめて自分はそういったネガティブワードを使わないようにするとよいでしょう。

それでは、この逆に、周りも自分もハッピーになるポジティブワードにはどんなものがあるでしょう。それは、例えば「大丈夫!」「何とかなる」「大好き」「ありがとう」等でしょう。何かに失敗して落ち込んだり困ったりしたとき「大丈夫、何とかなる」と言われたら、少し元気になりませんか? 「大好き」と言われると、自分が認められたようでうれしくなるでしょう。「ありがとう」という言葉もうれしくなる言葉の一つです。これらのポジティブワードは、言われた方はもちろんですが、言った方も元気になったり心が前向きになったりする言葉です。ネガティブワードは、感じて口に出さないための少しの我慢が必要ですが、ポジティブワードは何の遠慮も要りません。少しでも感じたら、すぐに大きな声で口に出してみてください。自然とみんなが笑顔になりますよ。

散らかった子供部屋の入り口で、ため息をつきながら「最悪!」とつぶやくのではなく、明るい笑顔で「一緒に片付けよう!大丈夫!何とかなる」と言ってみましょう。ハードルはかなり高いかもしれませんが、その方が結果的にはきつとうまくいくような気がしませんか? 長い夏休み、子供たちへの声掛けの際に、少し意識できるとよいと思います。

行事予定(7月中旬~9月中旬)



7月15日(月)	祝海の日		8月23日(金)	全校登校日
16日(火)	~18日(木) 個別懇談会		25日(日)	親子奉仕活動
18日(木)	団体鑑賞		9月2日(月)	第2学期始業式
22日(月)	全校14:00下校		4日(水)~6日(金)	運動能力向上支援事業1年~2年
23日(火)	地区児童会 下校14:15			※3年生は4日のみ
	こども110番の家訪問		7日(土)	町科学展(~9/9)
24日(水)	第1学期終業式 下校13:45		12日(木)	3年ふるさと学習
26日(金)	6年親子ふれあい立山登山		13日(金)	4年生校外学習(ガッパ美術館)
8月11日(日)	祝山の日		16日(月)	(祝)敬老の日
			19日(木)	5年校外学習(常願寺川)

